



みんなでつくろう

認知症になっても安心して暮らせるまち

～「認知症サポーター」になろう!～

町は、住民の皆さんが認知症についての正しい知識を身に付け、理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者になってほしいという願いで「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

街中や近所で認知症の人と出会うときや、同居の家族が認知症になったときに、認知症が病気であることを理解していれば、その人の心を傷つけない対応することができます。また、早めに医療機関を受診することにつながり、進行を遅らせることが可能な場合もあります。

認知症の方々やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、一人でも多くの人が認知症を正しく理解し、少しの気遣い・声掛けなどができるような、地域で支え合うまちをつくりましょう。

認知症サポーター養成講座とは？

講師の資格を持った「キャラバン・メイト」が認知症の知識を伝えます。「キャラバン・メイト」には、高齢者福祉の仕事に携わっている人が多くいます。

講座の開催形式は次の3つがあります

- ① 町が主催する講座
- ② キャラバン・メイトが独自で開催する講座

③ 地域などからの依頼による「出前ミニ講座」

「出前ミニ講座」を開催するには？

■条件

- ① 町在住・在勤の人が対象
- ② 5人以上の受講者が集まること
- ③ 会場は町内であること

※人数の上限はありませんが、会場の手配・準備などは企画者側でお願いします。

「出前ミニ講座」の開催が想定される団体(例)

講座はいずれも無料で、講座時間

地域の 人たち	自治会、老人クラブ、いこいの家、子ども会、ボランティア団体、婦人会、消防協力隊 など
地域の 企業や団体	商工会議所、同業者組合、金融機関、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、宅配業、タクシー業、警察、郵便局、公共交通機関 など
学 校	小学校・中学校・高等学校の児童・生徒、教職員、PTA など
そ の 他	趣味の集まり・教室、友人同士のグループ など

は60～90分です。対象者の特性に合わせる事が可能ですので、ご相談ください。開催日時や場所、受講予定人数、地域・団体の名称、代表者の連絡先を開催日の2カ月前ほど前までお知らせください。



町図書館職員を対象に開催された出前ミニ講座

講座を終了したら？

講座を終了したら、あなたは「認知症サポーター」です。支援者の証としてオレンジリング（ブレスレット）をお渡しします。また、積極的にボランティア活動を行いたいという人はお申し出ください。認知症支援の活動や高齢者福祉のイベントなどに参加していただくこともあります。

■申込・問合せ

長寿介護課 高齢者支援室
☎(672)2111
内線1231



～認知症に関する悩みを抱えていませんか？～ 認知症なんでも相談

町内に3カ所あるグループホーム(認知症対応型共同生活介護事業所)の職員と町の認知症地域支援推進員が認知症に関する相談に応じます。

- 日時 6月12日(火) 午後2時～4時
- 会場 情報交流館 1階 市民交流ステージ
- 問合せ 長寿介護課 高齢者支援室
- ☎672-2111 内線1231



どなたでも相談できますので、気軽にご相談ください

